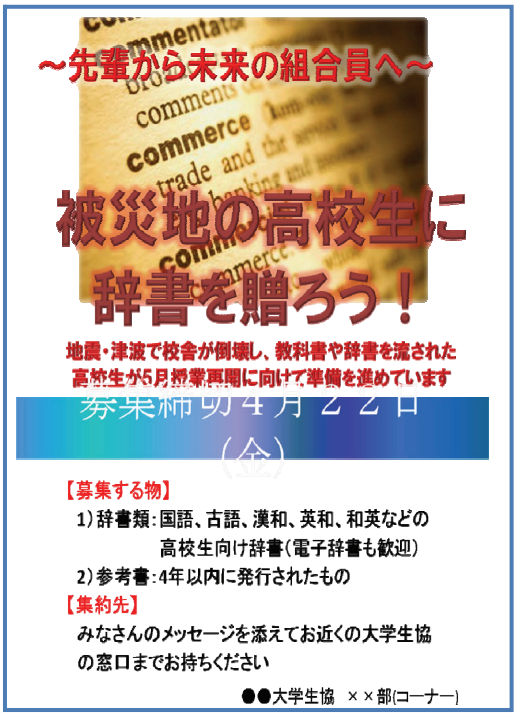
みんなで被災地の頑張りを応援しよう

震災被災者支援ニュース

京滋・奈良ブロック
震災対策本部

第2号
発行日2011年4月7日

陸前高田市　呼びかけ開始！
高田高校の生徒さんに辞書を！



高田高校は生徒数600名、20日ころまでにかなりの協力者が必要です。数日の様子を見て他地域にも協力を検討します。

4月中旬より学生ボランティアの募集も始まります！

昨日のブロック事務局長会議において、学生ボランティアの派遣について期間、条件等が話しあわれ、概要が確認されました。

詳細は近日中に発信されますので、学生のみなさんにご案内ください。あわせて大学にも了解をえるように、ご報告ください。

●人員数：1ターム4泊5日　当面50名
●期　間：4/18－5/8の5ターム
●地域と内容：当面、宮城県エリアで一般家庭の後片付け、避難所の物資整理や炊出し
●交通費は原則自己負担＊ブロックで検討
滞在中の食費宿泊費は連合会負担

★立命生協のHPでさっそくアップ、生協店舗、掲示板へポスター掲示していただいています。
http://www.ritsco-op.jp/pickup/2011/04/post-118.html
学生委員会でもRUCへの挟み込みや学生委員自身に協力をお願いしたとのこと。立命館アジア太平洋大学でもとりくむそうです。

★龍谷大生協大宮キャンパスの古市店長より見本で提供された英和辞典、漢語辞典を8冊送っていただきました。
ありがとうございました。

★対策本部事務局では辞書を贈ろう活動の情報をWEBに上げました。会員生協にバナーを貼り展開しています。また、ツィッターなどでURLを紹介していきます。募集の為のマニュアルやツールを会員にお送りします。

★受験を終えた新入生に提供していただけるかもしれません。新入生歓迎企画、総代選出の祭などにも一声お願いします。

東北の各大学生協からの人的支援要請に応えていこう

東北地域の大学の多くが、4月入学式を中止し授業開始日を5月にずらしました。この結果、4月終わりから5月上旬が新学期活動のピークを迎えます。

店舗業務と共済・お見舞金給付の活動について東北10生協からの支援要請は延べ201名にのぼります。これに全面的に応えるために連合会対策本部から京滋・奈良地域への要請は次の通りです。

①支援生協：
岩手大学生協
②支援内容：
共済給付とお見舞金給付
③支援期間：
4月18日～5月20日

後日、連合会より要請内容を満たす担当者の基準が提案される予定です。これを受けて具体化を進めます。

コープふくしま支援レポート2日目

崎濱です。2日目終わりました。今日は相馬市入りしました。衝撃的な状況に少し疲れました。

八百さん共々元気です。八百さんの食欲はすごい。

それでは今日の行動を報告します。写真はレポートを参照ください。

相馬市に入ってまず松川浦環境公園近くに行きました。写真①、共同火力発電所付近。写真②③④⑤新地駅。写真⑥気になる写真⑦360度見渡し、その中にいなければわかりにくいし、感じにくいかもしれませんが、動かせないものが無くなっている状況に絶句した。思わず「訳わからん」と叫んでしまいました。でも理屈でわかる状態でもないですが。

あんなにしっかりと固定されていたもの、動かないものが遠くからたどりつき、大きく形を変えてひしゃげるには、とてつもなく大きな力を一気にぶつけたからだと改めて感じました。TVで見た津波の恐ろしさを肌で感じた1日でした。REPORTにも書いてあるように放射線測定もしてもらいました。一安心です。

※写真は裏面をご覧ください。

2011 年 4 月 5 日(火)

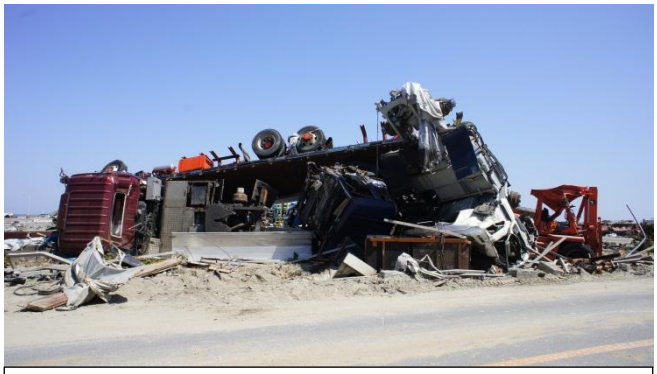
福島県相馬市被災状況視察レポート

京滋・奈良ブロック：崎濱

写真①松川浦付近。船と車の距離は同じです。

写真②相馬共同火力発電所付近。倒壊した家屋。

写真③機動隊が防護服を脱いでいるところ。この後、遺体捜索に入るそうです。



写真④火力発電所の側。たくさんの大型トラック、ダンプカーなどが横たわっていました。

写真⑤3 階建ての家が残っていました。3 階まで津波に襲われた跡が。周りの家は基礎だけ残して無くなっていた。

写真⑥新地駅。2 両編成の JR 車両が 2 つひしゃげて横たわっていました。

写真⑦宿舎に偶然京都大学の方が来られていて、放射線測定をしてもらいました。京都大学の職員の方がボランティアで来られているようです。

結果は No Problem　室内と同じく全く問題ないという事で一安心。

計測している機械は GM　Survey　Meter。大阪事業連合の八百さんも測定してもらい、同じく無問題です。